



UA-25 EX

USB AudioCapture

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」(P.3)と「使用上のご注意」(P.5)をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

⚠警告と⚠注意の意味について

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。

図記号の例

	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。具体的な注意内容は、△の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
	●は、強制（必ずすること）を表わしています。具体的な強制内容は、●の中に描かれています。左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

----- 以下の指示を必ず守ってください -----

⚠警告

- この機器を分解したり、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランドお客様相談センターに相談してください。



- 次のような場所に設置しないでください。



- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
- 湯気や油煙が当たる場所
- 塩害の恐れがある場所
- 雨に濡れる場所
- ほこりや砂ぼこりの多い場所
- 振動や揺れの多い場所



⚠警告

- この機器を、ぐらつく台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。



- この機器を単独で、あるいはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。



- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。



警告

- 次のような場合は、直ちに電源を切って、お買い上げ店またはローランドお客様相談センターに修理を依頼してください。
 - 煙が出たり、異臭がしたとき
 - 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
 - 機器が（雨などで）濡れたとき
 - 機器に異常や故障が生じたとき
- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。
- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。
- CD-ROMを、一般のオーディオCDプレーヤーで再生しないで下さい。大音量によって耳を痛めたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

注意

- 接続したコードやケーブル類は、複雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。
- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。
- この機器を移動するときは、外部機器との接続を外してください。
- ファンタム電源供給に必要なコンデンサー・マイクを接続したとき以外は、ファンタム電源を必ずオフにしてください。ダイナミック・マイクやオーディオ再生装置などにファンタム電源を供給すると故障の原因になります。マイクの仕様については、お使いのマイクの取扱説明書をお読みください。

（本機のファンタム電源：
DC 48V、8mA Max）

使用上のご注意

電源について

- 接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切ってください。

設置について

- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 極端に湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく（結露）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。
- 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては本機のゴム足が、設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。ゴム足の下にフェルトなどの布を敷くと、安心してお使いいただけます。この場合、本機が滑って動いたりしないことを確認してからお使いください。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

CD-ROMの取り扱い

- ディスクの裏面（番号面）に触れたり、傷をつけたりしないでください。データの読み出しがうまくいかないことがあります。ディスクの汚れは、市販の CD 専用クリーナーでクリーニングしてください。

著作権について

- 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画あるいは複製し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。
- 本機は技術的保護手段による制約の一部または全部を受けずに録音、録画あるいは複製を行うことができます。これは本機が音楽制作や映像制作を目的としており、他者の著作権を侵害しない作品（自作曲など）の録音、録画あるいは複製まで、制約を受けることがないよう設計されているためです。
- 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本機を使用しないでください。あなたが本機を用いて他者の著作権を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。
- 個人で楽しむこと（私的使用）を目的としていても、技術的保護手段を回避（除去または改変）して第三者の著作物を無断で複製することは、第三者の著作権を侵害する行為となり、法律で禁じられています。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。
- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各地域のゴミの分別基準に従って行ってください。
- 接続ケーブルには抵抗が入ったものがあります。本機との接続には、抵抗入りのケーブルを使用しないでください。音が極端に小さくなったり、まったく聞こえなくなる場合があります。抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCSシリーズなど）をご使用ください。他社製の接続ケーブルをご使用になる場合、ケーブルの仕様につきましては、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。
- ※ Microsoft、Windows と Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。
- ※ Apple、Macintosh は、米国 Apple Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ Mac OS は、米国 Apple Inc. の登録商標です。
- ※ MIDI は社団法人 音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。
- ※ GM（）、GM2（）は、社団法人 音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。
- ※ Cakewalk は米国 Cakewalk, Inc. の米国における登録商標です。
- ※ MMP（Moore Microprocessor Portfolio）はマイクロプロセッサのアーキテクチャーに関する TPL（Technology Properties Limited）社の特許ポートフォリオです。当社は、TPL 社よりライセンスを得ています。
- ※ MPEG Layer-3 オーディオ圧縮技術は、Fraunhofer IIS 社と THOMSON multimedia 社よりライセンスを得ています。
- ※ 文中記載の会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全上のご注意	3
使用上のご注意	5
パッケージの内容	8
各部の名称とはたらき	10
フロント・パネル	10
リア・パネル	13
ドライバのインストールと設定	15
Windows Vista をお使いのとき	16
Windows XP をお使いのとき	20
Macintosh をお使いのとき	24
音が鳴るか確認する	28
基本的な使い方	30
基本的な接続	31
マイクやギターを接続する	32
マイクを接続してコンプレッサーをかける	34
デジタル信号をコンピューターで録音する	36
MD などのデジタル機器で録音する	37
資料	38
ドライバの設定について	38
ドライバ署名オプションの設定 (WindowsXP)	39
ドライバの再インストール	40
ドライバの削除方法	40
電源管理の設定	42
システムの「パフォーマンス」の設定 (Windows)	43
システムのボリューム設定	44
標準ドライバ・モードについて	45
トラブルシューティング	46
ドライバインストール時のトラブル	46
設定時のトラブル	49
再生／録音時のトラブル	50
主な仕様	55
索引	57

パッケージの内容

パッケージを開いたら、まずすべての内容物があるかどうか確認しましょう。不足している場合は、お買い上げになった販売店までご連絡ください。

■ UA-25EX



■ 取扱説明書

本書です。常に手元に置いて、いつでも参照できるようにしてください。

■ CD-ROM (3枚)

※ 同梱のCD-ROMを開封する前に、必ず「使用許諾契約書」をお読みください。CD-ROMを開封した時点で、使用許諾契約書に記載された事項をご承諾いただいたことになります。

UA-25EX Driver CD-ROM

UA-25EX ドライバとデモ曲が収録されています。

Cakewalk Production Plus Pack CD-ROM

Cakewalk Production Plus Pack が収録されています。

- ・ プレミアムな音楽制作環境が体感できる DAW ソフト
- ・ 即戦力として活躍するサンプリング・シンセサイザー

など。使い方については、CD-ROM に添付のインストール・ガイドやソフトのヘルプをご覧ください。

Cakewalk Audio Creator LE CD-ROM

録音したオーディオ・データを簡単な操作で編集することができる、Cakewalk Audio Creator LE が収録されています。

使い方、および設定方法については、Cakewalk Audio Creator LE CD-ROM に付属のインストール・ガイドをご覧ください。

- ※ 本製品に付属しているデモ曲を個人で楽しむ以外に権利者の許諾なく使用することは、法律で禁じられています。権利者に無断でこれらのデータの複製を作ったり、二次的著作物で利用したりしてはいけません。
- ※ ディスクの裏面（信号面）に触れたり、傷をつけたりしないでください。データの読み出しがうまくいかないことがあります。ディスクの汚れは、市販の CD 専用クリーナーでクリーニングしてください。

⚠ **警告** CD-ROM を、一般のオーディオ CD プレーヤーで再生しないでください。大音量によって耳を痛めたり、スピーカーを破損する恐れがあります。



■ USB ケーブル

コンピューターのUSB 端子と UA-25EX を接続するためのケーブルです。

※ USB ケーブルは付属のものをお使いください。破損などにより付属の USB ケーブルが必要な場合は、保証書の封筒に記載されている「修理に関するお問い合わせ」にご相談ください。

■ 使用許諾契約書

ローランド株式会社が著作権を有するソフトウェアに関し、お客様に対してソフトウェアの使用を許諾するための契約ですので、必ずCD-ROM を開封する前にお読みください。

■ 保証書

UA-25EX 本体の保証書です。保証期間内に UA-25EX の修理を受ける際に必要ですので、記載事項を確認の上、大切に保管してください。保証書の封筒に記載されている「修理に関するお問い合わせ」は、UA-25EX 本体の修理に関する問い合わせ先です。UA-25EX の操作などに関するお問い合わせは巻末に記載の『お問い合わせの窓口』までご連絡ください。

■ ローランド ユーザー登録カード

UA-25EX のユーザーとして登録していただくための登録カードです。ローランド ユーザー登録カードに記載されている登録方法をお読みになり、必ずユーザー登録をしてください。

これらは別途用意しましょう

外部アンプ、スピーカー、ヘッドホン、マイクは付属していません。

UA-25EX を通して出力される音声を聴くための外部アンプ、スピーカー、ヘッドホンなどは付属していません。また、音声を入力するために UA-25EX に接続するマイクも付属していません。これらは別途ご用意ください。

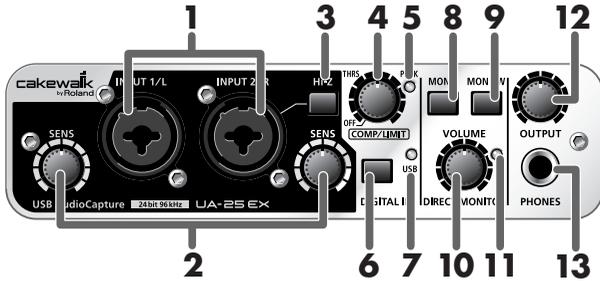
デジタル入出力用のケーブルは付属していません。

MD や DAT などのデジタル・レコーダーを接続し、デジタルで録音することができますが、デジタル機器と UA-25EX を接続するケーブルは付属していません。別途ご用意ください。

各部の名称とはたらき

初めて UA-25EX をコンピューターに接続する前に、ドライバのインストールが必要です。『**ドライバのインストールと設定**』(P.15)の手順に従って、ドライバのインストールを行ってください。

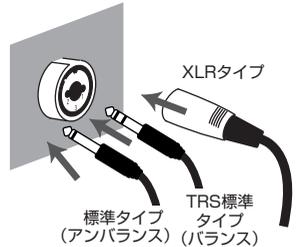
フロント・パネル



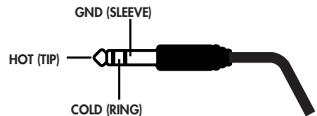
1. コンボ入力ジャック

マイク・プリアンプを搭載したアナログ・オーディオ信号入力ジャックです。XLRタイプと標準タイプのプラグに対応し、接続する機器に応じて選択することができます。また、バランス／アンバランスのいずれも接続が可能です。

マイクを接続する場合は、XLRタイプのジャックに接続してください。XLRタイプのジャックは、ファンタム電源(48V)に対応しており、ファンタム電源対応のコンデンサー・マイクを接続することもできます。その場合は、リア・パネルのファンタム電源スイッチ(23)をオンにしてお使いください。



※ 本機はバランス(XLR/TRS)タイプの端子を装備しており、次のように配線されています。接続する機器の配線をご確認のうえ、接続してください。



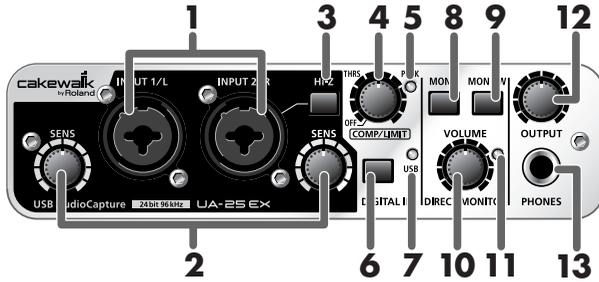
2. 入力感度つまみ

フロント・パネルのコンボ入力ジャック(1)に入力された信号の入力レベルを調整します。

3. 入力インピーダンス切り替えスイッチ

コンボ入力ジャック(1) INPUT 2/Rの標準タイプの、入力インピーダンスを切り変えます。接続する機器に応じて、ハイ・インピーダンス(Hi-Z)とロー・インピーダンス(Lo-Z)を選択することができます。ギターやベースなどを接続する場合は**入力インピーダンス切り替えスイッチ**をオン(↓ 押し込まれた状態)にしてハイ・インピーダンス(Hi-Z)に設定します。電子楽器やカセット・デッキを接続する場合には**入力インピーダンス切り替えスイッチ**をオフ(□ 押し込まれていない状態)にしてロー・インピーダンス(Lo-Z)に設定します。

コンボ入力ジャックのINPUT 1/Lの標準タイプは、ロー・インピーダンス(Lo-Z)固定です。



4. コンプレッサー／リミッター・スレッシュホールドつまみ

コンプレッサー、リミッターのスレッシュホールドを調節します。

右へ回すほど、小さなレベルでコンプレッサー／リミッターが効くようになります。リア・パネルの**コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ (22)**で、コンプレッサー 1 (または 2) を選んでいるときは、スレッシュホールドが下がるとともに、ゲイン (メイクアップ・ゲイン) が上がり、ファットなサウンドが得られます。

左いっぱいへ回すとコンプレッサー／リミッターはオフになります。

※ つまみを右へ回すほどコンプレッサーの効果が強くなるため、音質が変化したように聞こえることがあります。このような場合は、音質の変化が気にならなくなるまで、スレッシュホールドつまみを左に回してください。

※ コンプレッサー／リミッター回路を完全にオフにするには、リア・パネルの**コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ (22)**をオフ (BYPASS) にしてください。

5. ピーク・インジケータ

入力信号のレベルに応じて点灯します。ピーク・インジケータが点灯しないように、各**入力感度つまみ (2)**で入力レベルを調節してください。

リア・パネルの**コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ (22)**がオフ (BYPASS) になっているときは、ピーク・インジケータは赤色に光ります。コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチがコンプレッサー 1、2、リミッターになっているときは緑色で光ります。

6. デジタル入力スイッチ

デジタル入力コネクタからの信号を録音する場合に、オン (↑ 押し込まれた状態) にします。オンにすると、**デジタル入力コネクタ (17)**に接続された外部のデジタル機器と同期させることができます。

デジタル入力スイッチ	状態
オン ↑ で、デジタル入力コネクタにデジタル機器を接続している状態	デジタル入力コネクタ (17) からの入力がコンピューターに送られます (デジタル入力モード)。
オフ ↓	コンボ入力ジャック (1) からの入力がコンピューターに送られます。
オン ↑ で、デジタル入力コネクタにデジタル機器を接続していない状態	コンピューターから USB 経由で出力されるオーディオ信号 (音声) が、UA-25EX を通過して再びコンピューターに戻ります (LoopBack モード)。

※ **デジタル入力モード**のときは、コンピューターからの音は聞こえません。ダイレクト・モニター部の各設定は無効になります。また、**ダイレクト・モニター・スイッチ (9)**、**STEREO/MONO 切り替えスイッチ (8)**、**ダイレクト・モニター・ボリューム (10)**を操作しても効果はありません。

7. USB インジケータ

UA-25EX とコンピューターを USB ケーブルで接続し、コンピューターが UA-25EX を正しく認識すると青色に点灯します。

8. STEREO / MONO 切り替えスイッチ (ダイレクト・モニター部)

コンボ入力ジャック (1) からの入力信号をステレオ (STEREO) でモニターするかモノラル (MONO) でモニターするかを切り替えます。

INPUT 2/R のみにギターを接続して使用する場合は、モノラル (| 押し込まれた状態) に設定します。モノラルに設定した場合でも、USB 経由でコンピューターに送られるオーディオ信号はステレオです。

※ デジタル入力スイッチ (6) がオンの状態のときには、STEREO / MONO 切り替えスイッチを操作しても設定は無視されます。

9. ダイレクト・モニター・スイッチ (ダイレクト・モニター部)

コンボ入力ジャック (1) からの入力信号をヘッドホン・ジャック (13) とマスター出力ジャック (14) から出力するかどうかを切り替えます。スイッチを押すたびに、オンとオフが切り替わります。ダイレクト・モニターのオン/オフは、Cubase などの ASIO2.0 対応アプリケーション・ソフトウェアから直接コントロールすることができます。

ダイレクト・モニター・スイッチ	状態
オン (ダイレクト・モニター・インジケータが点灯)	入力信号を出力します。
オフ (ダイレクト・モニター・インジケータが消灯)	入力信号を出力しません。 コンピューターの内部でオーディオ信号をスルーする場合やミキサーを接続して入力信号のモニターを直接ミキサーから出力している場合にはオフにして使用します。

※ デジタル入力モード (P.11) のときは、ダイレクト・モニター・スイッチの操作に関係なく、常にデジタル入力コネクタからの信号がモニターされます。

10.ダイレクト・モニター・ボリューム (ダイレクト・モニター部)

コンボ入力ジャック (1) からの入力信号をヘッドホン・ジャック (13) とマスター出力ジャック (14) に出力する音量を調節します。

右いっぱいに戻すとモニターされる信号は +6dB になります。

11.ダイレクト・モニター・インジケータ (ダイレクト・モニター部)

ダイレクト・モニターがオンのときに点灯し、オフのときに消灯します。デジタル入力スイッチ (6) をオンにすると、ダイレクト・モニターは自動的にオフになり、ダイレクト・モニター・インジケータが消灯します。

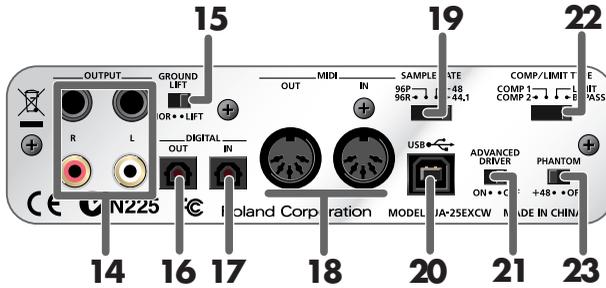
12.アウトプット・ボリューム

ヘッドホン・ジャック (13) とマスター出力ジャック (14) から出力される音量を調節します。

13.ヘッドホン・ジャック

ヘッドホンを接続します。マスター出力ジャック (14) と同じ音出力されます。ヘッドホンを接続している場合でも、マスター出力ジャックから音出力されます。

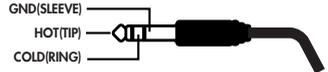
リア・パネル



14. マスター出力ジャック (TRS バランス・タイプ、RCA ピン・タイプ)

アナログ・オーディオ信号の出力ジャックです。標準タイプと RCA ピン・タイプには同じ信号が出力されます。接続する機器やケーブルの種類に応じて使い分けてください。

- ※ TRS バランス・タイプのマスター出力ジャックは、図のように配線されています。接続する機器の配線をご確認のうえ、接続してください。



15. グランド・リフト・スイッチ

通常は、NORMAL (NOR) 側でお使いください。

グラウンドのループ等によるノイズが発生したとき、LIFT 側に切り替えることで、マスター出力ジャック、TRS バランスタイプのスリーブ (SLEEVE) 端子がグラウンドから切り離され、ノイズが解消されることがあります。



16. デジタル出力コネクタ (オプティカル)

デジタル・オーディオ信号を出力するコネクタです。MD や DAT などのデジタル・オーディオ機器にデジタル・オーディオ信号を出力するときに、光ケーブルを使用して接続します。

17. デジタル入力コネクタ (オプティカル)

デジタル・オーディオ信号を入力するコネクタです。CD、MD、DAT などからのデジタル・オーディオ信号を入力するとき、光ケーブルを使用して接続します。

18. MIDI IN/OUT コネクタ

コンピューターからの MIDI メッセージを送受信する MIDI コネクタです。

- ※ 標準ドライバ・モード (P.45) でお使いの場合は、MIDI IN/OUT コネクタは使用できません。

19. サンプリング周波数切り替えスイッチ

オーディオを録音/再生するときのサンプリング周波数を設定します。サンプリング周波数を切り替えた場合は、すべてのソフトウェアを終了して UA-25EX とコンピューターを接続している USB ケーブルをいったんはずし、その後コンピューターに接続しなおしてください。

- ※ 標準ドライバ・モード (ADVANCED DRIVER スイッチがオフ) で使用する場合は、サンプリング周波数切り替えスイッチの設定に関係なく、44.1 kHz に固定されます。
- ※ 96kHz で使用する場合、録音時は「96R」に、再生時は「96P」に設定してください。

20.USB コネクター

USB ケーブルを使ってコンピューターと接続します。

21.ADVANCED DRIVER スイッチ

動作モードを、アドバンス・モード (ON) または標準ドライバ・モード (OFF) に切り替えます。通常はアドバンス・モード (ON) でお使いください。

※ 設定を切り替えた場合には、UA-25EX の USB ケーブルをコンピューターから一度はずして接続しなおしてください。

スイッチ	解説
ON (アドバンス・モード)	専用のドライバを使用するモードです。 専用ドライバを使用することで、高音質かつ安定したタイミングでのオーディオの再生／録音が行えます。
OFF (標準ドライバ・モード)	OS が提供する標準ドライバを使用するモードです。 手元に専用ドライバがない場合など、専用ドライバをインストールできない場合に便利です。ただし、以下の制限があります。 ・ サンプル周波数スイッチ (19) の設定に関係なく、44.1kHz / 16bit で動作します。 ・ ASIO ドライバには対応していません。 ・ MIDI IN/OUT コネクター (18) は使用できません。

22.コンプレッサー／リミッター・タイプ・スイッチ

コンボ入力ジャック (1) からの入力信号にかける、ハードウェア・コンプレッサー／リミッターのタイプを選びます。

コンプレッサー／リミッター・スレッシュールドつまみ (4) で、コンプレッサー／リミッターのスレッシュールドを調節します。

UA-25EX には、アタック・タイムの異なる 2 種類のコンプレッサーが搭載されています。

スイッチ	解説
コンプレッサー1 (COMP 1)	アタック・タイムが短く、ボーカルに適したコンプレッサーです。
コンプレッサー2 (COMP 2)	アタック・タイムが長く、パーカッションやアコースティック・ギターなど楽器の録音に適したコンプレッサーです。
リミッター (LIMIT)	突然、大音量の音声が入力された場合でもマイルドに圧縮をして、AD コンバーターでのクリップ・ノイズを抑えることができます。 ※ リミッターの許容値を超える入力レベルでは、クリップ・ノイズが発生します。
オフ (BYPASS)	コンプレッサー／リミッター回路が完全にバイパスされます。

23.ファンタム電源スイッチ

フロント・パネルのコンボ入力ジャック (1) の XLR タイプ端子に供給するファンタム電源のオン／オフを切り替えます。

※ XLR タイプ端子にファンタム電源の供給が必要なコンデンサー・マイクを接続しているとき以外は、ファンタム電源を必ずオフにしてください。ダイナミック・マイクやオーディオ再生装置などにファンタム電源を供給すると故障の原因になります。マイクの仕様については、お使いのマイクの取扱説明書をお読みください。

※ 本機のファンタム電源：DC48V、最大 8mA

ドライバのインストールと設定

お使いの環境によって、インストールおよび設定の手順が異なります。ご自分の環境に合わせて、以下の3つのステップで、インストールと設定をしてください。

	Windows Vista	Windows XP	Mac OS X
1. ドライバのインストール	P.16	P.20	P.24
2. 入出力デバイスの設定	P.18	P.22	P.25 P.26
3. 音が鳴るか確認する	P.28	P.28	P.28

ドライバとは

ドライバとは、コンピューターとUA-25EXが接続されているときに、コンピューター上のアプリケーション・ソフトウェアとUA-25EXとの間でデータをやりとりするソフトウェアです。ドライバは、アプリケーション・ソフトウェアからの情報をUA-25EXに送ったり、逆にUA-25EXからの情報をアプリケーション・ソフトウェアに渡したりします。

最新OSへの対応状況、ドライバなどの情報については、以下をご覧ください。

ローランド・ホームページのサポートに関する情報

<http://www.roland.co.jp/support/>

標準ドライバ・モードでお使いの場合は、『標準ドライバのインストール』（P.45）をご覧ください。

Windows Vista をお使いのとき

UA-25EX 本体で操作する手順には、**UA-25EXの操作** のマークが付いています。指示があるまでは、UA-25EX をコンピューターに接続しないでください。

ドライバのインストール

- 1 ▶ UA-25EX を接続していない状態で Windows を起動します。
※ USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずしてください。
- 2 ▶ 起動中のソフトウェアをすべて終了します。
- 3 ▶ 付属の「UA-25EX Driver CD-ROM」を CD-ROM ドライブに入れます。
※ 自動再生ダイアログが表示されたときは、「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。
- 4 ▶ CD-ROM 内の、Driver → Vista の順でフォルダを開き **Setup** アイコンをダブルクリックします。
※ 「**ドライバのインストールは、管理者ユーザーで実行してください。**」と表示された場合は、アカウントの種類が管理者であるユーザーで Windows にログオンして、再度インストールしてください。
- 5 ▶ ユーザーアカウント制御に関する確認画面が表示されます。
[続行] をクリックします。



- 6 ▶ 「**UA-25EX Driver をコンピュータ上にインストールします。～**」と表示されます。
[次へ] をクリックします。
※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容に従ってください。

- 7 インストールを開始するために、再度 **[次へ]** をクリックします。
インストールが始まります。

Windows セキュリティに関するダイアログが表示された場合は、**[インストール]** をクリックします。



「**ドライバをインストールする準備ができました。～**」と表示されます。

※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容に従ってください。

- 8 **UA-25EXの操作** UA-25EXの **[ADVANCED DRIVER]** スイッチを **ON** にします。

※ **[ADVANCED DRIVER]** スイッチを **OFF** にしていると、手順どおりにインストールが行われません。

- 9 **UA-25EXの操作** UA-25EX とコンピューターを USB ケーブルで接続します。

※ この機器は回路保護のため、USB 接続してからしばらくは動作しません。

- 10 画面の右下隅に「**デバイスドライバソフトウェアをインストールしています**」と表示され、ドライバが自動的にインストールされます。

※ メッセージが表示されるまでに、しばらく（10 数秒程度）時間がかかる場合があります。

※ その他のメッセージが表示されている場合は、内容を確認してメッセージを閉じてください。

- 11 インストールが完了すると、**Driver Setup** ダイアログに「**インストールが完了しました。**」と表示されます。

[閉じる] をクリックして、**Driver Setup** ダイアログを閉じます。

システム設定の変更 ダイアログが表示された場合は、**[はい]** をクリックしてください。
Windows が自動的に再起動します。

次に、お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するための設定を行います。

入出力デバイスの設定

お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するためには、オーディオおよび MIDI の入出力デバイスとして UA-25EX を選択してください。設定方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご覧ください。

※ お使いのソフトウェアでオーディオの入出力デバイスとして UA-25EX を選択できない場合は、何らかの問題が発生している可能性があります。トラブルシューティングの『**設定時のトラブル**』(P.49) をご覧ください。

オーディオ入出力デバイス

オーディオ出力デバイス	OUT (UA-25EX)
オーディオ入力デバイス	IN (UA-25EX)

※ ASIO 対応のソフトウェアでお使いになる場合は、お使いのソフトウェアの ASIO 設定で UA-25EX を選択してください。

MIDI 入出力デバイス

MIDI 出力デバイス	UA-25EX
MIDI 入力デバイス	UA-25EX

※ Windows Vista 付属のメディアプレーヤーでは、UA-25EX の MIDI 入出力デバイスを使用することはできません。

Windows Media Player で使用する場合の設定

Windows Media Player など、一部のソフトウェアでは、オーディオ入出力デバイスとして、システム既定の再生／録音デバイスを使用する場合があります。

ここでは、Windows Media Player で UA-25EX を使用するために、システム既定の再生デバイスを UA-25EX に設定します。

※ 後の手順で、Windows Media Player を使って、サンプル・データの再生を行います。必ず以下の設定を行ってください。

- ▶ **コントロールパネル**を開いて、**ハードウェアとサウンド**をクリックし、**サウンド**をクリックします。
※ クラシック表示の場合は、**サウンド**をダブルクリックします。
- ▶ **再生**タブを開いて UA-25EX の **OUT** を選択し、**[既定値に設定]** をクリックします。
- ▶ **[OK]** をクリックして設定を終了します。
※ 既定の再生デバイスに UA-25EX を選択すると、Windows の効果音なども UA-25EX から出力されるようになるため、コンピューターのスピーカーからは、音が鳴らなくなります。

お使いのソフトウェアで再生や録音を行う場合のご注意

UA-25EX を使って再生や録音を行う前に、以下の内容を確認してください。

- お使いのソフトウェアを起動する前に、UA-25EX をコンピューターに接続しておいてください。
- お使いのソフトウェアの起動中に UA-25EX の USB ケーブルをコンピューターからはずさないでください。UA-25EX の USB ケーブルをコンピューターからはずす場合は、先にお使いのソフトウェアを終了してください。

以上でドライバのインストールと設定が完了です。

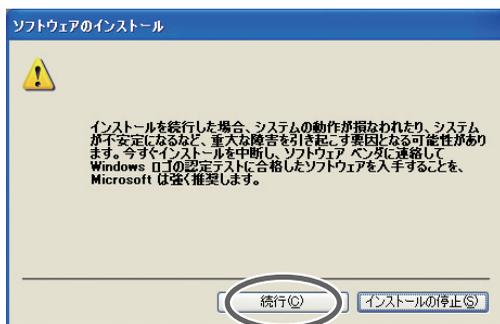
次に音が鳴るか確認してみましょう。→『音が鳴るか確認する』(P.28)

Windows XP をお使いのとき

UA-25EX 本体で操作する手順には、**UA-25EXの操作** のマークが付いています。指示があるまでは、UA-25EX をコンピューターに接続しないでください。

ドライバのインストール

- 1 ▶ UA-25EX を接続していない状態で Windows を起動します。
※ USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずしてください。
- 2 ▶ 起動中のソフトウェアをすべて終了します。
- 3 ▶ 付属の「UA-25EX Driver CD-ROM」を CD-ROM ドライブに入れます。
- 4 ▶ CD-ROM 内の、Driver → XP の順でフォルダを開き、**Setup** アイコンをダブルクリックします。
※ 「別のユーザーとしてプログラムをインストール」ダイアログが表示された場合は、**[キャンセル]** をクリックしてインストールを中断し、管理者アカウントで Windows にログオンしなおしてから再度インストールを行ってください。
- 5 ▶ 「UA-25EX Driver をコンピュータ上にインストールします。～」と表示されます。
[次へ] をクリックします。
※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容に従ってください。
- 6 ▶ インストールを開始するために、**[次へ]** をクリックします。
ソフトウェアのインストールというダイアログが表示された場合は、**[続行]** をクリックしてインストールを続けます。



※ 続行できない場合は **[OK]** をクリックしてインストールを一度終了させます。『**ドライバ署名オプションの設定 (WindowsXP)**』(P.39) に従って設定を変更してから、再度インストールを行ってください。

「**ドライバをインストールする準備ができました。～**」と表示されます。

※ その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容に従ってください。

7

UA-25EXの操作 UA-25EX の [ADVANCED DRIVER] スイッチを **ON** にします。

※ [ADVANCED DRIVER] スイッチを **OFF** にしていると、手順どおりにインストールできません。

8

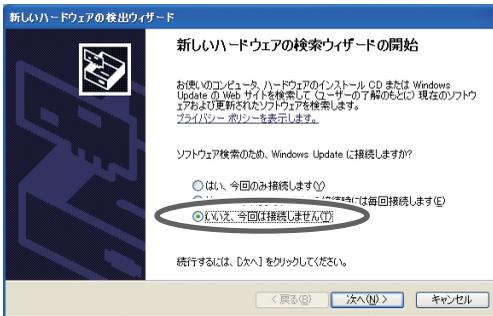
UA-25EXの操作 UA-25EX とコンピュータを USB ケーブルで接続します。

※ この機器は回路保護のため、USB 接続してからしばらくは動作しません。

1. 画面の右下隅に「**新しいハードウェアが見つかりました**」と表示され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が表示されます。

※ **新しいハードウェアの検出ウィザード**が表示されるまでに、10 数秒から数分程度時間がかかる場合があります。

Windows Update に接続するかを聞かれた場合は、**いいえ**を選択して **【次へ】** をクリックします。



2. **ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)** を選んで、**【次へ】** をクリックします。

3. **ハードウェアのインストールダイアログ**が表示された場合は、**【続行】** をクリックしてインストールを続けます。

※ 続行できない場合は **【OK】** をクリックしてインストールを一度終了させます。『**ドライバ署名オプションの設定 (WindowsXP)**』(P.39) に従って設定を変更してから、再度インストールを行ってください。

4. 「**新しいハードウェアの検出ウィザードの完了**」と表示されます。

【完了】 をクリックします。

9

インストールが完了すると、**Driver Setup** ダイアログに「**インストールが完了しました。**」と表示されます。

【閉じる】 をクリックして、**Driver Setup** ダイアログを閉じます。

システム設定の変更ダイアログが表示された場合は、**【はい】** をクリックして、Windows を再起動します。

次に、お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するための設定を行います。

入出力デバイスの設定

お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するためには、オーディオおよび MIDI の入出力デバイスとして UA-25EX を選択してください。設定方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご覧ください。

※ お使いのソフトウェアでオーディオの入出力デバイスとして UA-25EX を選択できない場合は、何らかの問題が発生している可能性があります。トラブルシューティングの『**設定時のトラブル**』(P.49) をご覧ください。

オーディオ入出力デバイス

オーディオ出力デバイス	OUT (UA-25EX)
オーディオ入力デバイス	IN (UA-25EX)

※ ASIO 対応のソフトウェアでお使いになる場合は、お使いのソフトウェアの ASIO 設定で UA-25EX を選択してください。

MIDI 入出力デバイス

MIDI 出力デバイス	UA-25EX
MIDI 入力デバイス	UA-25EX

Windows Media Player で使用する場合の設定

Windows Media Player など、一部のソフトウェアでは、オーディオおよび MIDI 入出力デバイスとして、システム既定の再生／録音デバイスを使用する場合があります。

ここでは、Windows Media Player で UA-25EX を使用するために、システム既定の再生デバイスを UA-25EX に設定します。

※ 後の手順で、Windows Media Player を使って、サンプル・データの再生を行います。必ず以下の設定を行ってください。

1 ▶ **コントロールパネル** を開いて、**サウンド、音声、およびオーディオデバイス** をクリックし、**サウンドとオーディオ デバイス** をダブルクリックします。

※ クラシック表示の場合は、**サウンドとオーディオ デバイス** をダブルクリックします。

2 ▶ **オーディオ** タブを開いてクリックして、**音の再生欄** で **OUT (UA-25EX)**、**MIDI 音楽の再生欄** で **UA-25EX** を選択します。

3 ▶ **[OK]** をクリックして設定を終了します。

※ 既定の再生デバイスに UA-25EX を選択すると、Windows の効果音なども UA-25EX から出力されるようになり、コンピューターのスピーカーからは、音が鳴らなくなります。

お使いのソフトウェアで再生や録音を行う場合のご注意

UA-25EX を使って再生や録音を行う前に、以下の内容を確認してください。

- お使いのソフトウェアを起動する前に、UA-25EX をコンピューターに接続しておいてください。
- お使いのソフトウェアの起動中に UA-25EX の USB ケーブルをコンピューターからはずさないでください。UA-25EX の USB ケーブルをコンピューターからはずす場合は、先にお使いのソフトウェアを終了してください。

以上でドライバの設定が完了です。

次に音が鳴るか確認してみましょう。→ 『音が鳴るか確認する』(P.28)

Macintosh をお使いのとき

UA-25EX 本体で操作する手順には、**UA-25EXの操作** のマークが付いています。指示があるまでは、UA-25EX をコンピューターに接続しないでください。

ドライバのインストール

※ インストールの途中で**認証**ダイアログまたは**パスワードを入力してください**というダイアログが表示されたら、管理者のパスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。

※ お使いの環境によって表示の内容が異なる場合があります。

- 1 ▶ UA-25EX を接続していない状態でコンピューターを起動します。
※ USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずしてください。
- 2 ▶ 起動中のソフトウェアをすべて終了します。
- 3 ▶ 付属の「UA-25EX Driver CD-ROM」を CD-ROM ドライブに入れます。
- 4 ▶ CD-ROM 内の、Driver フォルダにある UA25EXUSBDriver.pkg をダブルクリックします。
「インストール可能かどうかを判断するために、～」または「このパッケージには、～」と表示される場合があります。その場合は、**[続ける]** をクリックします。
- 5 ▶ 「ようこそ UA-25EX Driver インストーラへ」と表示されます。
[続ける] をクリックします。
- 6 ▶ 「インストール先の選択」と表示された場合は、システムがインストールされているドライブをクリックして選択し、**[続ける]** をクリックします。
※ インストール先のドライブには、起動ディスクを選択してください。
- 7 ▶ 「簡易インストール」または「標準インストール」と表示されます。
[インストール] または **[アップグレード]** をクリックします。
- 8 ▶ 「このソフトウェアをインストールすると、インストールが終了したときにコンピューターの再起動が必要になります。」と表示されます。
[インストールを続ける] をクリックします。
- 9 ▶ 「「再起動」をクリックして、ソフトウェアのインストールを終了してください。」と表示されます。
[再起動] をクリックしてコンピューターを再起動します。
※ 再起動に時間がかかる場合があります。
- 10 ▶ **UA-25EXの操作** コンピューターが起動したら、UA-25EX とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
UA-25EX の [ADVANCED DRIVER] スイッチを **ON** にしてコンピューターと USB ケーブルで接続します。
※ この機器は回路保護のため、USB 接続してからしばらくは動作しません。

次に、お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するための設定を行います。

オーディオ入出力デバイスの設定

お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するためには、オーディオの入出力デバイスとして UA-25EX を選択してください。設定方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご覧ください。

オーディオ出力デバイス	UA-25EX 44.1kHz
オーディオ入力デバイス	UA-25EX 44.1kHz

- ※ デバイス名の **44.1kHz** は、UA-25EX の [SAMPLE RATE] スイッチ (P.13) の設定によって異なります。
- ※ お使いのソフトウェアでオーディオの入出力デバイスとして UA-25EX を選択できない場合は、何らかの問題が発生している可能性があります。トラブルシューティングの『**設定時のトラブル**』(P.49) をご覧ください。

iTunes で使用する場合の設定

iTunes など、一部のソフトウェアでは、「サウンド」環境設定で選択したオーディオ入出力デバイスを使用する場合があります。

ここでは、iTunes で UA-25EX を使用するために、サウンドを出力する装置に UA-25EX を設定します。

- ※ 後の手順で、iTunes を使って、サンプル・データの再生を行います。必ず以下の設定を行ってください。
- ※ お使いの環境によって表示の内容が異なる場合があります。

1 ▶ システム環境設定から**サウンド**をクリックします。

2 ▶ **出力**タブをクリックします。
サウンドを出力する装置の選択で **UA-25EX 44.1kHz** を選択します。

- ※ 装置名の **44.1kHz** は、UA-25EX の [SAMPLE RATE] スイッチ (P.13) の設定によって異なります。

3 ▶ 設定が終わったらシステム環境設定を閉じます。

MIDI 入出力デバイスの設定

- 1 ▶ アプリケーションユーティリティフォルダの中にある **Audio MIDI 設定** を、ダブルクリックして起動します。
- 2 ▶ **MIDI 装置** タブをクリックします。
- 3 ▶ **Audio MIDI 設定** ダイアログに、**UA-25EX** が表示されていることを確認します。
 - ※ UA-25EX が表示されていない、または淡色表示されている場合、UA-25EX が正常に認識されていません。**MIDI を再スキャン** をクリックしてみてください。また、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。
 - ※ バージョンの違うドライバをインストールした場合、以前の設定が残っている場合があります。その場合は、淡色表示されている UA-25EX をクリックして選択し、**装置を取り除く** をクリックして、設定を削除してください。
- 4 ▶ **装置を追加** をクリックします。
新しい外部装置が表示されます。
- 5 ▶ 新しい外部装置の**装置名**を設定します。
 1. 追加した**新しい外部装置**をクリックして選択し、**情報を見る**をクリックします。
 2. **装置名欄**に、**UA-25EX** と入力します。
- 6 ▶ 入出力ポートを意味する上下の矢印を、以下の組み合わせのように、マウスでドラッグして接続します。
 - ・ UA-25EX の ▲ / ▼ と、追加した UA-25EX の ▲ / ▼
- 7 ▶ MIDI の送受信が正常に行われていることを確認します。以下の手順を行ってください。
 1. **設定をテスト** をクリックします。マウスカーソルの形が変わります。
 - ※ UA-25EX に音源を接続している場合、次の操作では音源から比較的大きな音が鳴りますので、音源のボリュームを小さめにしておいてください。
 2. UA-25EX の MIDI OUT コネクタに音源を接続している場合は、対応する外部装置をクリックします。音源から音が鳴れば、正しく設定ができています。
 3. 再度**設定をテスト** をクリックし、確認を終了します。
- 8 ▶ **Audio MIDI 設定** ダイアログを閉じてください。設定を終了します。

お使いのソフトウェアで再生や録音を行う場合のご注意

UA-25EX を使って再生や録音を行う前に、以下の内容を確認してください。

- お使いのソフトウェアを起動する前に、UA-25EX を Macintosh に接続しておいてください。
- お使いのソフトウェアの起動中にUA-25EXのUSBケーブルをMacintoshからはずさないでください。UA-25EX のUSB ケーブルを Macintosh からはずす場合は、先にお使いのソフトウェアを終了してください。
- Mac OS X のクラシック (Classic) 環境では動作しません。クラシック環境を起動していない状態でお使いください。
- 最新情報は、<http://www.roland.co.jp/support/> をご覧ください。

以上でドライバのインストールと設定は完了です。

次に音が鳴るか確認してみましょう。→ 『音が鳴るか確認する』(P.28)

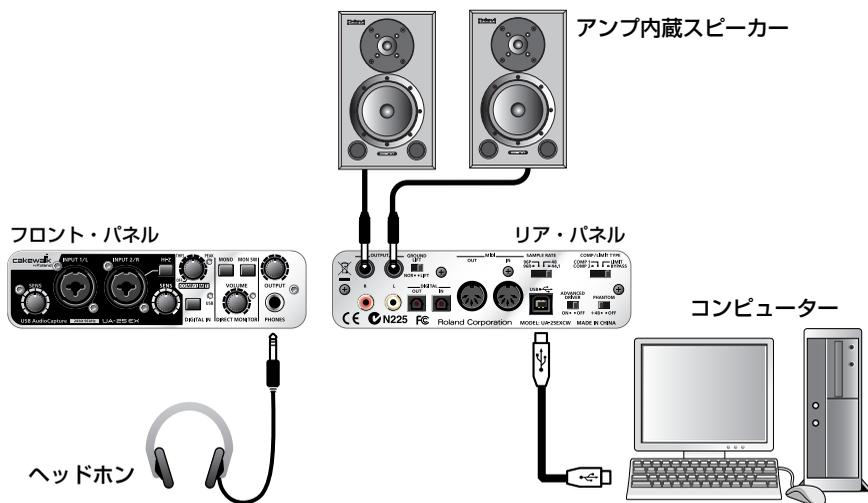
音が鳴るか確認する

接続と設定が正しく行われたか、サンプル・データを再生して確認してみましょう。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ず UA-25EX のアウトプット・ボリューム、および UA-25EX に接続するすべての機器の音量を絞った状態で接続してください。

再生用オーディオ機器の接続

図のように、ヘッドホンやモニター・スピーカーなどを接続して、コンピューターからの再生音を聴くことができます。



サンプル・データを再生する

ここでは、OS 標準の機能を使用してサンプル・データを再生します。サンプル・データ TTears (.mp3) は付属の UA-25EX Driver CD-ROM の中に入っています。

※ 本製品に付属している曲データを個人で楽しむ以外に権利者の許諾なく使用することは、法律で禁じられています。権利者に無断でこれらのデータの複製を作ったり、二次的著作物で利用したりしてはいけません。

- 1 ▶ CD-ROM を準備します。
付属の UA-25EX Driver CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れてください。
- 2 ▶ CD-ROM の Sample フォルダ内にある TTears (.mp3) をデスクトップにコピーします。

- 3** UA-25EXの**サンプリング周波数切り替えスイッチ** (P.13) を **44.1kHz** に設定してください。
- ※ サンプリング周波数を変更した場合は、UA-25EXを使用しているすべてのソフトウェアを終了して、UA-25EXとコンピューターを接続している USB ケーブルをいったんはずし、その後コンピューターに接続しなおしてください。
- 4** サンプル・データTTears (.mp3) を再生します。
デスクトップにコピーした**TTears (.mp3)** をダブルクリックします。
Windows の場合は Windows Media Player が、Macintosh の場合は iTunes が起動します。
再生ボタンをクリックすると、サンプル・データの再生が始まります。
- ※ お使いの環境によっては、別の再生用ソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのソフトウェアの取扱説明書などを参照して、サンプル・データを再生してください。
- 5** 音量を調整します。
ヘッドホンを使用している場合は、UA-25EX のアウトプット・ボリュームで音量を調整します。
OUTPUT 端子に再生用オーディオ機器を接続している場合は、再生用オーディオ機器側で音量を調整します。
UA-25EX に接続したヘッドホンやスピーカーなどからサンプル・データの演奏が聴こえます。
- ※ デジタル入力スイッチがオン (デジタル入力モード) になっていると、コンピューターで再生した音を聴くことができません。デジタル入力スイッチをオフにしてください。

サンプル・データが演奏されましたか？

正しく演奏されていれば、コンピューターとUA-25EX の接続が正しく行われ、ドライバも正しくインストールされています。

正しく演奏されない場合は、『**トラブルシューティング**』 (P.46) をご覧ください。音が鳴らなかったり、正しく演奏されなかったりする時の問題の解決方法が記載されています。

以上でUA-25EXの接続とドライバのインストールがすべて完了しました。

目的に合わせて以下の項目をお読みください。

- ・『**基本的な接続**』 (P.31)
- ・『**マイクやギターを接続する**』 (P.32)
- ・『**マイクを接続してコンプレッサーをかける**』 (P.34)
- ・『**デジタル信号をコンピューターで録音する**』 (P.36)
- ・『**MD などのデジタル機器で録音する**』 (P.37)

基本的な使い方

ここでは、UA-25EXの基本的な接続方法とデータの流れについて説明します。
取扱説明書の表紙に記載されているブロック図も併せて参照してください。

- ※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。
- ※ 抵抗入りの接続ケーブルを使用すると、インプット（入カジャック）に接続した機器の音量が小さくなる場合があります。このときは、抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCS シリーズなど）をご使用ください。
- ※ 使用しない入力端子には、何も接続しないでください。
- ※ マイクを使って録音する場合、マイクとスピーカーの位置によっては、ハウリング音（キーンという音）が出る場合があります。その場合は、以下のように対処してください。
 1. マイクの向きを変える
 2. マイクをスピーカーから遠ざける
 3. 音量を下げる

ご注意

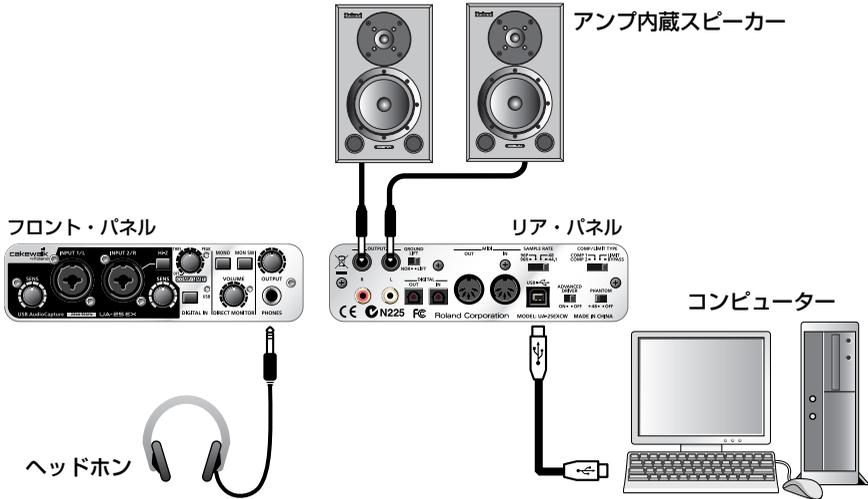
- UA-25EX とコンピューターを接続するとコンピューターのスピーカーからは音が鳴らなくなります。
- UA-25EX にヘッドホンや再生用オーディオ機器（外部モニター）を接続してお使いください。
 - コンピューターのスピーカーから音を鳴らしたいときは、UA-25EX をコンピューターからはずしてください。

基本的な接続

コンピューターと UA-25EX を USB ケーブルで接続して使用します。

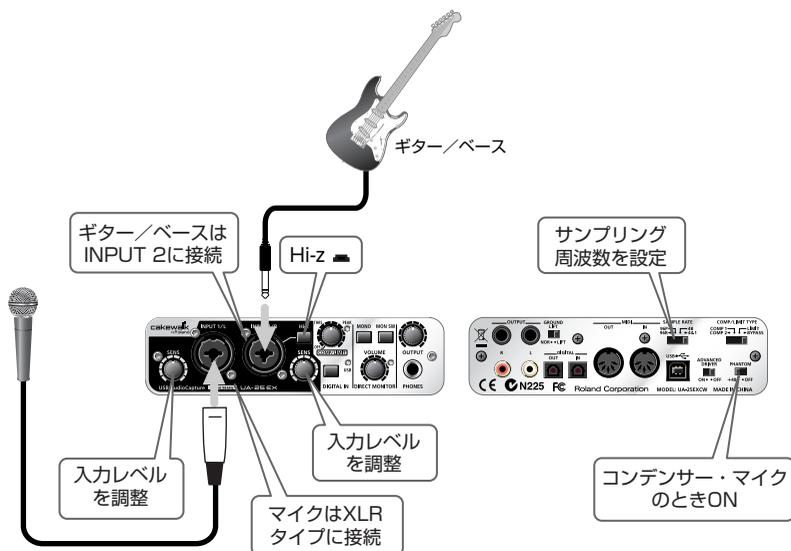
USB ケーブルで接続することによって、MIDI データとオーディオ・データの両方をやりとりすることができます。

図のように、ヘッドホンやモニター・スピーカーなどを接続すると、お使いのアプリケーション・ソフトウェアからの再生音や、UA-25EX に接続している楽器やオーディオ機器の音をモニターすることができます。



マイクやギターを接続する

コンピューターのオーディオ・データに合わせてギターを演奏してシーケンサーなどで録音すると、コンピューターにはボーカルやギターの音のみが録音されます。



接続

INPUT 1 に接続したマイクの音は、コンピューターでは左 (L) チャンネルに録音されます。また、INPUT 2 に接続した場合には、右 (R) チャンネルに録音されます。

ギターやベースは、INPUT 2 に接続してください。

入力インピーダンス切り替えスイッチ

INPUT 2 にギターやベースを接続するとき： Hi-Z ( 押し込まれた状態) に設定します。

INPUT 2 にマイクを接続するとき： Lo-Z ( 上がっている状態) に設定します。

ファンタム電源スイッチ

コンデンサー・マイクを使用する場合は、ファンタム電源スイッチを ON にします。

※ ファンタム電源に対応していないマイクを接続する場合は、かならずファンタム電源スイッチを OFF にしてください。故障の原因になります。

入力感度つまみ

入力感度つまみを使って入力レベルを調節します。ピーク・インジケーターが点灯しないぎりぎりまで、入力感度つまみでレベルを大きくすると、より高音質で録音できます。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

録音するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数と同じ周波数に設定します。

UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、設定を有効にするために UA-25EX とコンピューターを接続している USB ケーブルをいったんはずして、接続しなおしてください。

STEREO / MONO 切り替えスイッチ (ダイレクト・モニター部)

入力信号をステレオでモニターするか、モノラルでモニターするかを切り替えます。

ダイレクト・モニター・スイッチ

オンにすると、入力信号をモニターすることができます。

アプリケーション・ソフトウェアでソフト・スルーさせる場合は、オフに設定してください。

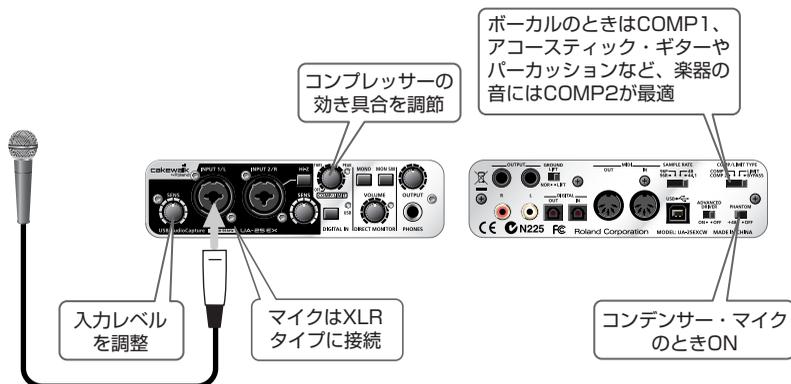
ダイレクト・モニター・ボリューム

モニター音量とコンピューターからのオーディオ再生音量とのバランスを調節します。

ダイレクト・モニター・ボリュームで音量を調整しても、録音レベルには影響しません。

マイクを接続してコンプレッサーをかける

マイクからの入力信号にコンプレッサーをかけることで、ファットなサウンドをつくり出すことができます。



接続

INPUT 1 に接続したマイクの音は、コンピューターでは左 (L) チャンネルに録音されます。また、INPUT 2 に接続した場合には、右 (R) チャンネルに録音されます。

ファンタム電源スイッチ

コンデンサー・マイクを使用する場合は、ファンタム電源スイッチを ON にします。

※ ファンタム電源に対応していないマイクを接続する場合は、かならずファンタム電源スイッチを OFF にしてください。故障の原因になります。

入力感度つまみ

入力感度つまみを使って入力レベルを調節します。ピーク・インジケーターが点灯しないぎりぎりまでレベルを大きくすると、より高音質で録音できます。

コンプレッサー／リミッター・スレッシュホールドつまみ

右へ回すほどコンプレッサーが強くなります。同時にゲイン (メイクアップ・ゲイン) も上がるため、ピーク・インジケーターが点灯しないように入力感度つまみとスレッシュホールドつまみで入力レベルを調節してください。

※ コンプレッサー (およびリミッター) は、ステレオ信号には対応していません。INPUT 1 と INPUT 2 のコンプレッサー／リミッターは、それぞれ独立して動作します。

※ つまみを右へ回すほどコンプレッサーの効果が強くなるため、音質が変化したように聞こえることがあります。このような場合は、音質の変化が気にならなくなるまで、スレッシュホールドつまみを左に回してください。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

録音するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数と同じ周波数に設定します。

UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、設定を有効にするために UA-25EX とコンピュータを接続している USB ケーブルをいったんはずして、接続しなおしてください。

STEREO / MONO 切り替えスイッチ (ダイレクト・モニター部)

入力信号をステレオでモニターするか、モノラルでモニターするかを切り替えます (P.12)。この例のようにマイクを接続するときは、モノラル (MONO) にしてください。

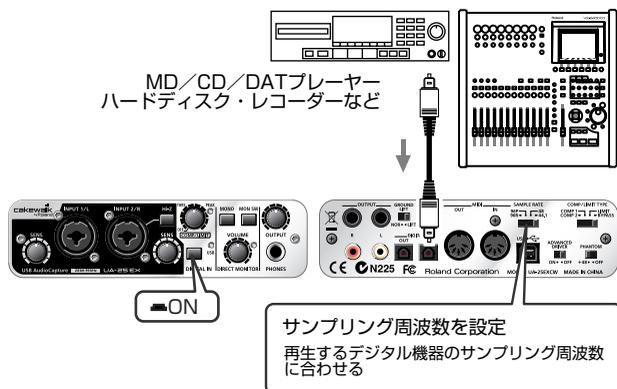
ダイレクト・モニター・スイッチ

オンにすると、ダイレクト・モニター・インジケーターが点灯し、コンプレッサーがかかった音をモニターすることができます。

ダイレクト・モニター・ボリューム

モニター音量とコンピュータからのオーディオ再生音量とのバランスを調節します。
ダイレクト・モニター・ボリュームで音量を調整しても、録音レベルには影響しません。

デジタル信号をコンピューターで録音する



接続

デジタル入力コネクタにデジタル機器を接続します。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

再生するデジタル機器を録音するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数と同じ周波数に設定します。

UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、UA-25EX とコンピューターを接続している USB ケーブルをいったんはずして、接続しなおしてください。

※ 96kHz で録音する場合には、「96R」（録音）に切り替えます。

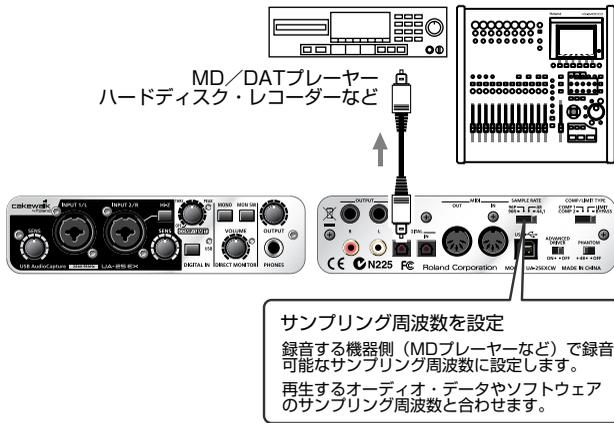
デジタル入力スイッチ

デジタル入力コネクタに入力されたデジタル信号に同期させるために、オンに設定します。

その他の注意

ダイレクト・モニター・ボリュウムは効きません。

MDなどのデジタル機器で録音する



接続

デジタル出力コネクタにデジタル機器を接続します。

サンプリング周波数切り替えスイッチ

録音するデジタル機器と再生するアプリケーション・ソフトウェアで設定したサンプリング周波数を同じ周波数に設定します。

UA-25EXのサンプリング周波数を切り替えた場合は、UA-25EXとコンピューターを接続しているUSBケーブルをいったんはずして、接続しなおしてください。

※ 96kHzで録音する場合には、「96P」（再生）に切り替えます。

その他の注意

コンボ入力ジャックからの入力信号は、直接デジタル出力コネクタからは出力されません。

ドライバの設定について

UA-25EX 専用ドライバでは、設定の確認や変更をすることができます。

※ OS が提供する標準ドライバ（『標準ドライバ・モードについて』(P.45)）では、設定を変更することはできません。

設定の変更／確認（Windows）

- ▶ UA-25EX とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- ▶ コントロールパネルを開いて、UA-25EX アイコンをダブルクリックします。
※ UA-25EX のアイコンがない場合は、クラシック表示に切り替えます。
- ▶ UA-25EX Driver の設定ダイアログが表示されます。

オーディオ入出力のバッファ・サイズ

通常はバッファ・サイズを左から 6 番目の位置に設定してお使いください。

※ バッファ・サイズを変更したら、必ず UA-25EX を使用しているソフトウェアの再起動、またはオーディオ機器のテスト機能を持ったソフトウェアをお使いの場合は、そのテスト機能を実行してください。

※ お使いのソフトウェアによっては、そのオーディオ設定の項目にもバッファ・サイズの調整機能がある場合があります。

ASIO のバッファ・サイズをより小さくする

このチェック・ボックスにチェックを入れると、ASIO 対応ソフトウェア使用時のバッファ・サイズを、より小さくすることができます。

チェックを入れることで音切れなどが発生する場合は、このチェック・ボックスのチェックをはずした状態でお使いください。

※ オーディオ入出力のバッファ・サイズの調整は、このチェック・ボックスのチェックをはずした状態で行ってください。

ASIO Direct Monitor を使う

ASIO 対応ソフトウェアで ASIO Direct Monitor 機能をご利用になる場合にチェックを入れてください。

コンピュータ負荷を軽く

通常はチェック・ボックスの“チェックをはずした”状態でお使いください。

※ 設定の変更は UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直した後有効になります。

README を表示

ドライバのオンラインマニュアルを参照することができます。

ドライバの情報

現在インストールされているドライバのバージョンが表示されます。

設定の変更／確認 (Macintosh)

- 1 ▶ UA-25EX とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- 2 ▶ システム環境設定で UA-25EX をクリックします。
Driver 設定の画面が表示されます。

オーディオ入出力のバッファサイズ

ドライバのオーディオ入出力のバッファサイズを変更します。

お使いのソフトウェアでオーディオのバッファ・サイズを調整しても、再生や録音の際に音切れやノイズなどが発生するときは、このバッファ・サイズを大きくしてください。

※ ソフトウェアによっては、バッファ・サイズを調整できない場合があります。

録音のマージン

お使いのソフトウェアでオーディオのバッファ・サイズを調整し、**オーディオ入出力のバッファサイズ**を調節しても、録音したオーディオ・データに音切れやノイズがあるときは、この録音のマージンを大きくしてください。

※ ソフトウェアによっては、バッファ・サイズを調整できない場合があります。

録音のタイミング

録音したオーディオ・データのタイミングがずれるときは、この値を調整してください。

※ オーディオ・ソフトウェアの起動中は、**【適用】** をクリックしても、これらの設定はすぐに反映されません。すべてのオーディオ・ソフトウェアが終了し、次にソフトウェアを起動したときに設定が有効になります。

ドライバ署名オプションの設定 (WindowsXP)

「ドライバ署名オプション」の設定によっては、ドライバがインストールできないことがあります。以下を参考にして設定を行ってください。

- 1 ▶ コントロールパネルを開いて、パフォーマンスとメンテナンスをクリックし、システムアイコンをクリックします。
※ クラシック表示の場合は、システムをダブルクリックします。
- 2 ▶ ハードウェア・タブをクリックし、続いて **【ドライバの署名】** をクリックします。
ドライバ署名オプション・ダイアログが開きます。
- 3 ▶ ドライバ署名オプション・ダイアログで警告または無視を選び、**[OK]** をクリックします。
- 4 ▶ **[OK]** をクリックして、**システムのプロパティ**・ダイアログを閉じます。
- 5 ▶ 『**ドライバのインストール**』(P.20) の手順に従ってドライバをインストールします。
※ インストールが完了したらドライバ署名オプションの設定を変更前の設定に戻してください。

ドライバの再インストール

ドライバのインストールで問題が発生した場合などは、以下の手順でドライバを再インストールしてください。

- 1 ▶ 『**ドライバの削除方法**』(P.40) に従ってUA-25EX ドライバをアンインストールします。
- 2 ▶ 再度『**ドライバのインストールと設定**』(P.15) に従ってドライバをインストールします。

ドライバの削除方法

手順どおりにドライバをインストールできなかった場合などには、UA-25EX がコンピューターで正しく認識されないことがあります。そのようなときは、誤認識されているドライバを削除する必要があります。以下の手順に従ってドライバを削除し、再度『**ドライバのインストールと設定**』(P.15) に従ってドライバをインストールしてください。

Windows をお使いの場合

※ お使いの環境によって表示の内容が異なる場合があります。

- 1 ▶ UA-25EX を接続していない状態で、Windows を起動します。
USBキーボードとUSBマウス以外のすべてのUSBケーブルをはずした状態にしておいてください。
アカウントの種類がコンピューターの管理者であるユーザー名 (Administrator など) でログオンしてください。
- 2 ▶ 付属のUA-25EX Driver CD-ROM をコンピューターのCD-ROM ドライブに入れます。
- 3 ▶ CD-ROM の以下のフォルダにある **Uninstal.exe** をダブルクリックします。
Windows Vista : **Driver¥Vista¥Uninstal.exe**
Windows XP : **Driver¥XP¥Uninstal.exe**
- 4 ▶ Windows Vista の場合は、ユーザアカウント制御に関する確認が表示されますので、**[続行]** をクリックします。
- 5 ▶ **「インストールされている UA-25EX Driver をアンインストールします。」**と表示されますので、**[OK]** をクリックします。
その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容に従ってください。
- 6 ▶ **「アンインストールを完了しました。」**と表示されますので、**[OK]** をクリックしてWindows を再起動します。

Macintosh をお使いの場合

※ お使いの環境によって表示の内容が異なる場合があります。

- 1 ▶ すべてのUSB ケーブルをはずした状態で Macintosh を起動します。
USBキーボードとUSBマウス以外のすべてのUSBケーブルをはずした状態にしておいてください。
- 2 ▶ 付属の UA-25EX Driver CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブに入れます。
- 3 ▶ CD-ROM の **Driver** フォルダにある **UA25EX_Uninstaller** をダブルクリックします。
- 4 ▶ 「UA-25EX ドライバを削除します。」と表示されますので、**[アンインストール]** をクリックします。
その他のメッセージが表示された場合は、そのメッセージの内容に従ってください。
- 5 ▶ 「ドライバを削除します。よろしいですか？」と表示されますので、**[OK]** をクリックします。
- 6 ▶ 認証ダイアログまたは「パスワードを入力してください」というダイアログが表示されますので、パスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。
- 7 ▶ 「アンインストールが完了しました。」と表示されますので、**[再起動]** をクリックして Macintosh を再起動します。
※ Macintosh が再起動されるまでに時間がかかる場合があります。

電源管理の設定

演奏中に音が途切れる、一部の音が抜けるなどの症状が発生した場合は、コンピューターの電源管理の設定を変更することで、解決することがあります。

Windows Vista をお使いの場合

- ▶ コントロールパネルを開いて、システムとメンテナンスをクリックし、電源オプションをクリックします。
※ クラシック表示の場合は、電源オプションアイコンをダブルクリックします。
- ▶ 電源プランの選択の中から、高パフォーマンスを選択します。
- ▶ 高パフォーマンスのプラン設定の変更をクリックします。
- ▶ 詳細な電源設定の変更をクリックします。
- ▶ 電源オプションの詳細設定内のハードディスクの+をクリックし、次の時間が経過後ハードディスクの電源を切るの項目を+をクリックして開きます。
- ▶ 設定をクリックし、表示された下矢印をクリックし、設定をなしにします。
- ▶ [OK] をクリックし、電源オプション・ウィンドウを閉じます。
- ▶ プラン設定の編集画面を閉じます。

Windows XP をお使いの場合

- ▶ コントロールパネルを開いて、パフォーマンスとメンテナンスをクリックし、電源オプションをクリックします。
※ クラシック表示の場合は、電源オプションアイコンをダブルクリックします。
- ▶ 電源設定タブをクリックし、電源設定で常にオンを選択します。
- ▶ [OK] をクリックして、電源オプションのプロパティを閉じます。

Macintosh をお使いの場合

- ▶ システム環境設定で省エネルギーをクリックします。
- ▶ オプションをクリックします。
- ▶ プロセッサのパフォーマンスで最高を選択してください。
※ 一部の Macintosh では、プロセッサのパフォーマンスを設定できないことがあります。

システムの「パフォーマンス」の設定 (Windows)

演奏中に音が途切れる、一部の音が抜けるなどの症状が発生した場合は、システムの「パフォーマンス」の設定を行うと、解決することがあります。

Windows Vista をお使いの場合

- ▶ コントロールパネルを開いて、**システムとメンテナンス**をクリックし、**システム**をクリックします。
※ クラシック表示の場合は、**システムアイコン**をダブルクリックします。
- ▶ 左側の**タスク**の中から、**システムの詳細設定**をクリックします。
- ▶ ユーザーアカウント制御に関するダイアログが表示されますので、**【続行】**をクリックします。
※ 管理者アカウントのパスワード入力が必要の場合は、アカウントの種類が管理者であるユーザーでWindows にログオンしてから、再度設定を行ってください。
- ▶ パフォーマンスの**【設定】**をクリックし、**詳細設定タブ**をクリックします。
- ▶ **バックグラウンドサービス**を選択して、**【OK】**をクリックします。
- ▶ **【OK】**をクリックして、**システムのプロパティ**を閉じます。

Windows XP をお使いの場合

- ▶ コントロールパネルを開いて、**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックし、**システム**をダブルクリックします。
※ クラシック表示の場合は、**システムアイコン**をダブルクリックします。
- ▶ **詳細設定タブ**をクリックして、パフォーマンスの**【設定】**をクリックします。
- ▶ **詳細設定タブ**をクリックします。
- ▶ **バックグラウンドサービス**を選択して、**【OK】**をクリックします。
- ▶ **【OK】**をクリックして、**システムのプロパティ**を閉じます。

システムのボリューム設定

Windows Vista の場合

- ▶ **1** コントロールパネルを開いて、**ハードウェアとサウンド**をクリックします。
※ クラシック表示の場合は、**コントロールパネルホーム**をクリックして、クラシック表示を解除します。
- ▶ **2** サウンドの中の**システム音量の調整**をクリックします。
- ▶ **3** **音量ミキサ**が表示されますので、**デバイスメニュー**から **UA-25EX の OUT** を選択し、音量を調整します。
- ▶ **4** デバイスまたはアプリケーションの音量を調整します。
※ ミュートボタンが ON になっている場合は、もう一度ミュート・ボタンをクリックして OFF にします。
※ **音量ミキサ**は、画面右下の**スピーカーアイコン**を右クリックして**音量ミキサを開く**を選択しても開くことができます。

Windows XP の場合

- ▶ **1** コントロールパネルを開いて、**サウンド、音声、およびオーディオデバイス**をクリックし、**サウンドとオーディオデバイス**をクリックします。
※ クラシック表示の場合は、**サウンドとオーディオデバイス**をダブルクリックします。
- ▶ **2** **オーディオ・タブ**をクリックします。
- ▶ **3** 音の再生の既定のデバイスで **OUT (UA-25EX)** が選ばれているのを確認し、**【音量】** をクリックします。
- ▶ **4** **ボリュームコントロール**が表示されますので、**WAVE**の音量を調整します。
※ ミュートにチェックがついている場合は、チェックをはずします。

Macintosh の場合

- ▶ **1** **システム環境設定**から**サウンド**をクリックします。
- ▶ **2** **出力タブ**をクリックします。
- ▶ **3** **サウンドを出力する装置の選択**で **UA-25EX** が選択されているのを確認し、**主音量スライダー**で音量を調整します。
※ 消音にチェックがついている場合は、チェックをはずします。

標準ドライバ・モードについて

OS が提供する標準ドライバをお使いになる場合に使用します。

- ※ サンプリング周波数切り替えスイッチ (P.13) の設定に関係なく、44.1kHz / 16bit で動作します。
- ※ ASIO ドライバには対応していません。
- ※ MIDI IN/OUT コネクターは使用できません。

標準ドライバのインストール

- 1 ▶ UA-25EX を接続していない状態でコンピューターを起動します。
USB キーボードと USB マウス以外のすべての USB ケーブルをはずしてください。
- 2 ▶ 起動中のソフトウェアをすべて終了します。
- 3 ▶ UA-25EX の [ADVANCED DRIVER] スイッチを **OFF** に設定します。
- 4 ▶ UA-25EX をコンピューターに接続します。
自動的にドライバがインストールされます。

入出力デバイスの設定

お使いのソフトウェアで UA-25EX を使用するためには、オーディオの入出力デバイスとして UA-25EX を選択してください。

設定方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご覧ください。

Windows Vista をお使いの場合

オーディオ出力デバイス	スピーカー (UA-25EX)
オーディオ入力デバイス	ライン (UA-25EX)

- ※ Windows に付属のメディアプレーヤーで使用する場合の設定方法は、『入出力デバイスの設定』(P.18) を参照して、オーディオの入出力先の設定をしてください。

Windows XP をお使いの場合

オーディオ出力デバイス	UA-25EX
オーディオ入力デバイス	UA-25EX

- ※ Windows に付属のメディアプレーヤーで使用する場合の設定方法は、『入出力デバイスの設定』(P.22) を参照して、オーディオの入出力先の設定をしてください。

Macintosh (Mac OS X) をお使いの場合

オーディオ出力デバイス	UA-25EX
オーディオ入力デバイス	UA-25EX

- ※ Mac OS X のオーディオ入出力の設定方法は、『オーディオ入出力デバイスの設定』(P.25) をご覧ください。

トラブルシューティング

トラブルが発生したら、まずこの章を読みましょう。トラブルを解決するためのヒントが書かれています。この章の内容を確認しても解決しない場合は、ホームページへアクセスしてみてください。最新の情報が用意されていることがあります。

ローランド・ホームページのサポートに関する情報
<http://www.roland.co.jp/support/>

それでも解決しない場合には、巻末の『お問い合わせの窓口』にお問い合わせください。

※ Windows や Macintosh の操作については、お使いのコンピューターや OS の取扱説明書をご覧ください。

ドライバインストール時のトラブル

インストーラーが起動できない

CD-ROM は、CD-ROM ドライブに正しく入っていますか？

CD-ROM がドライブに正しく入っていることを確認してください。

CD-ROM や CD-ROM ドライブのレンズが汚れていませんか？

CD-ROM や CD-ROM ドライブのレンズが汚れていると、インストーラーが正常に動作しないことがあります。市販の CD 専用クリーナーやレンズクリーナーでクリーニングしてください。

ネットワークの CD-ROM ドライブからインストールしていませんか？

ネットワークの CD-ROM ドライブからはインストールできません。

インストールの途中で警告やエラーが表示される (Windows)

ドライバをインストールする前に UA-25EX をコンピューターに接続しませんでしたか？

ドライバをインストールする前に UA-25EX をコンピューターに接続すると、インストール開始時にエラーメッセージが表示される場合があります。

一度『ドライバの削除方法』(P.40) に従って UA-25EX ドライバをアンインストールし、再度『ドライバのインストールと設定』(P.15) に従って UA-25EX ドライバのインストールを行ってください。

デバイスマネージャに「その他のデバイス」「不明なデバイス」「?!/ ×がついたデバイス」はありませんか？ (Windows)

ドライバのインストールが正常に完了しなかった場合、インストールされたドライバが不完全なまま残ってしまい、インストール開始時にエラーメッセージが表示される場合があります。

一度『ドライバの削除方法』(P.40) に従って UA-25EX ドライバをアンインストールし、再度『ドライバのインストールと設定』(P.15) に従って UA-25EX ドライバのインストールを行ってください。

手順通りにドライバをインストールできない

Windows にログオンするときのユーザー権限を確認しましたか？

以下のいずれかのユーザーで Windows にログオンしなければなりません。

- ・ Administrator などの Administrators グループに属するユーザー
- ・ アカウントの種類がコンピューターの管理者であるユーザー

※ 詳しくはお使いのコンピューターのシステム管理者にご相談ください。

「ドライバ署名オプション」の設定によっては、ドライバがインストールできないことがあります。

『ドライバ署名オプションの設定 (WindowsXP)』(P.39) を参考にして設定を行ってください。

他のソフトウェアや常駐ソフトウェア (ウイルスチェックなど) が起動していませんか？

他のソフトウェアが起動していると、インストールが正しく行われなことがあります。
必ずインストールの前に他のソフトウェアを終了させてください。

UA-25EX を接続しても正常にインストールが完了しない

UA-25EX の [ADVANCED DRIVER] スイッチが OFF になっていませんか？

UA-25EX の [ADVANCED DRIVER] スイッチを ON に設定し、再度ドライバのインストールを行ってください。

接続してから、UA-25EX が認識されるまでに 10 数秒から数分程度時間がかかる場合があります。

故障ではありません。

ハードウェアの検出ウィザードが表示されるまで、しばらくお待ちください。

UA-25EX は接続されていますか？

UA-25EX がコンピューターに正しく接続されているかを再度確認してください。

コンピューターがバッテリーで動作していませんか？

コンピューターをバッテリー動作でお使いの場合、動作が不安定になることがあります。
コンピューターの電源を接続してお使いください。

バスパワー USB ハブ (電源を必要としないハブ) をお使いですか？

バスパワー USB ハブ (電源を必要としないハブ) では、UA-25EX を使用できません。
セルフパワー USB ハブ (電源内蔵または AC アダプター付 USB ハブ) をお使いください。

マウス、キーボード以外の USB 機器が接続されていませんか？

マウス、キーボード以外の USB 機器をコンピューターからはずした状態で、インストールしてください。

コンピューターの電源管理の設定を確認してください。

コンピューターの省電力機能によって、USB に対する電源供給を制限する場合があります。
コンピューターの電源管理の設定を見直してください。

→ 『電源管理の設定』(P.42)

お使いのコンピューターが USB 規格を満たしていますか？

電氣的にUSB 規格を満たしていないコンピューターをお使いの場合は、動作が不安定になることがあります。

その場合はセルフパワー USB ハブ（電源内蔵または AC アダプター付 USB ハブ）を接続することによって問題が解決することがあります。

ドライバをインストールしたのに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示される (Windows XP)

ドライバをインストールしたときとは違う USB コネクタに UA-25EX を接続しませんでしたか？

お使いのコンピューターやUSB ハブに2 つ以上のUSB コネクタが装備されている場合、UA-25EX を接続するUSB コネクタを変更すると、すでにドライバをインストールしたコンピューターでも、再度「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示される場合があります。この動作は異常ではありません。

『ドライバのインストール』の**手順 8** (P.21) の手順に従ってドライバをインストールしてください。

デバイス名の先頭に「2-」などの数字が表示されるようになった (Windows Vista)

UA-25EX を別の USB ポートへ接続しませんでしたか？

UA-25EX を別のUSB ポートへ接続すると、OSによっては自動的にデバイス名の先頭に数字が付け加えられる場合がありますが、UA-25EX の使用には問題はありません。数字の付いていないデバイス名に戻したい場合は、UA-25EX をインストール時と同じUSB ポートへ接続するか、ドライバを再度インストールしなおしてください。

→ 『ドライバの再インストール』 (P.40)

設定時のトラブル

ソフトウェアやシステムの設定で UA-25EX を選択できない／使用できない

他のソフトウェアで UA-25EX を使用していませんか？

起動中のソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。
それでも解決しない場合は、ドライバを再度インストールしなおしてください。
→『ドライバの再インストール』(P.40)

ドライバは正しくインストールされていますか？

ドライバのインストールに失敗している場合があります。ドライバを再度インストールしなおしてください。
→『ドライバの再インストール』(P.40)

UA-25EX のデバイス名は表示されていますか？

デバイス名が表示されていない場合、ドライバのインストールに失敗している場合があります。
ドライバを再度インストールしなおしてください。
→『ドライバの再インストール』(P.40)

UA-25EX が接続されているときにコンピューターがスタンバイ（サスペンド）状態や 休止状態、スリープ状態に入りませんでしたか？

UA-25EX を使用しているソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。
それでも改善されない場合は、コンピューターを再起動してください。

UA-25EX を使用中に USB ケーブルの抜き差しを行いませんか？

UA-25EX を使用しているソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。
それでも改善されない場合は、コンピューターを再起動してください。

コンピューターの起動時に UA-25EX が接続されていましたか？

一部のコンピューターで、コンピューターの起動時に UA-25EX が接続されていると UA-25EX を使用できないことがあります。
コンピューターを起動してから、UA-25EX を接続してお使いください。

Windows Vista に付属のメディアプレーヤーをお使いですか？

Windows Vista では、メディアプレーヤーで UA-25EX の MIDI デバイスを選択することはできません。

ASIO 対応ソフトウェアで UA-25EX を選択できない／使用できない

UA-25EX の [ADVANCED DRIVER] スイッチが OFF になっていませんか？

ASIO 対応ソフトウェアをお使いの場合は、[ADVANCED DRIVER] スイッチを ON に設定してご使用ください。

再生／録音時のトラブル

コンピューターのスピーカーから音が鳴らない

UA-25EX とコンピューターを接続するとコンピューターのスピーカーからは音が鳴らなくなります。

故障ではありません。

UA-25EX にヘッドホンや再生用オーディオ機器（外部モニター）を接続してお使いください。

コンピューターで再生している音が聴こえない／音が小さい

ヘッドホンを接続して音が聴こえますか？

UA-25EX のヘッドホン・ジャックに接続したヘッドホンで音が聴こえる場合は、再生用オーディオ機器（外部モニター）が正しく接続されていることを確認し、機器のボリュームを調整してください。

ヘッドホンでも音が聴こえない／音が小さい場合は、その他の項目を確認してください。

UA-25EX 本体の各ボリュームは適当ですか？

UA-25EX のフロント・パネルのアウトプット・ボリューム、ダイレクト・モニター・ボリュームで音量を調節してください。

UA-25EX のデジタル入力スイッチがオン（デジタル入力モード）になっていませんか？

デジタル入力モード（P.11）になっていると、デジタル入力端子に入力されたオーディオ信号が出力されます。

コンピューターからのオーディオ信号は出力されません。

サンプリング周波数切り替えスイッチが、「96R」になっていませんか？

96kHz での再生時は、サンプリング周波数切り替えスイッチを「96P」に切り替えてください。

Windows や Macintosh のボリュームが絞られていませんか？

→ 『システムのボリューム設定』（P.44）

ギターの音が小さい

接続端子は正しいですか？

コンボ入力ジャックのINPUT2 に接続してください。

入力インピーダンス切り替えスイッチの設定は正しいですか？

入力インピーダンス切り替えスイッチをHi-Z にしてください。

『コンボ入力ジャック接続している機器の音が小さい』の内容も確認してください。

→ 『コンボ入力ジャックに接続している機器の音が小さい』（P.51）

マイクの音が小さい

接続端子は正しいですか？

マイクはコンボ入力ジャックのXLRタイプ・ジャックに接続してください。

『コンボ入力ジャック接続している機器の音が小さい』の内容も確認してください。

→『コンボ入力ジャックに接続している機器の音が小さい』(P.51)

コンボ入力ジャックに接続している機器の音が小さい

ダイレクト・モニター・ボリュームつまみは適度に上がっていますか？

ダイレクト・モニター・ボリュームつまみを右に回して、音量を調整してください。

入力レベルは適正ですか？

UA-25EXの入力感度つまみを右に回して、入力レベルを大きくしてみてください。

抵抗入りの接続ケーブルを使用していませんか？

抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCSシリーズなど）をご使用ください。

コンボ入力ジャックに接続している機器の音が歪む

ピーク/リミッター・インジケーターが点灯していませんか？

UA-25EXの入力感度つまみを左に回して、入力レベルを小さくしてみてください。

演奏中に音が途切れる、一部の音が抜ける、演奏の一部がおかしい

ソフトウェアのオーディオのバッファサイズを調整してみてください

お使いのソフトウェアでオーディオのバッファサイズが調整できる場合は、設定を変更してみてください。通常、バッファサイズを大きくすると音切れが解消されます。

ドライバのオーディオのバッファサイズを調整してみてください

お使いのソフトウェアでバッファサイズを調整できない場合や、ソフトウェアのバッファサイズを調整しても改善しない場合は、ドライバのオーディオ入出力のバッファサイズを変更することで、解決することがあります。

『ドライバの設定について』(P.38)を参照してバッファサイズを調整してみてください。

電源管理の設定を確認してください

システムの電源管理の設定を行うことにより、音切れが解消される場合があります。

→『電源管理の設定』(P.42)

ディスプレイアダプタのドライバを更新してみてください (Windows)

お使いのコンピューターに搭載されているディスプレイアダプタのドライバを更新することにより、音切れが解消される場合があります。

システムの「パフォーマンス」設定を行いましたか？（Windows）

システムの「パフォーマンス」の設定を行うと、解決することがあります。

→『システムの「パフォーマンス」の設定（Windows）』（P.43）

サンプリング周波数の設定が合っていますか？

ソフトウェアのオーディオ設定のサンプリング周波数と、UA-25EX 本体のサンプリング周波数の設定を合わせてお使いください。

※ UA-25EX 本体のサンプリング周波数を設定した後、UA-25EX を使用しているアプリケーション・ソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

複数のソフトウェアを起動していませんか？

使用していないソフトウェアを終了してください。

また、Windows では、ソフトウェアのウィンドウを閉じていても、タスクバーに残っていると起動していることとなりますので、タスクバーに表示されている不要なソフトウェアを終了してください。

ドライバの設定にある「コンピュータ負荷を軽く」設定を確認してください（Windows）

ドライバの設定ダイアログにある「コンピュータ負荷を軽く」チェック・ボックスのチェックを入れることで改善される場合があります。

→『ドライバの設定について』（P.38）

Windows Update、Microsoft Update を行っていますか？（Windows）

Microsoft 社より提供されている、Windows Update あるいは Microsoft Update を適用し、システムを最新の状態にしてみてください。

LAN を無効にしてみてください

デバイスマネージャーで LAN（有線／無線）を無効にしてみてください。

それによって音切れが解消された場合には、LAN 用のドライバや BIOS のアップデートによって音切れが解消される可能性があります。更新されたソフトウェアがないか、確認してみてください。

USB ハブに UA-25EX を接続していませんか？

コンピューター本体の USB 端子に直接、接続してみてください。

付属の USB ケーブルをお使いですか？

UA-25EX をお使いになる場合は、付属の USB ケーブルをお使いください。市販の USB ケーブルには、USB 規格を満たしていないものがあるため、UA-25EX が正しく動作しない場合があります。

UA-25EX を接続したまま、Mac OS X のソフトウェアアップデートを行いませんでしたか？

UA-25EX を接続したまま Mac OS X のソフトウェアアップデートを行った場合、音切れが発生する場合があります。その場合は、再度ドライバのインストールを行ってください。

コンピューターからの再生音以外にノイズや歪みが発生する

ギターを接続していますか？

ギターの音量を下げるとノイズが小さくなる場合は、ギターのピックアップが、コンピューターやディスプレイのノイズに影響を受けている可能性があります。コンピューターからできるだけ離れてみてください。

使用していないマイクやギターが接続されたままになっていませんか？

UA-25EX に使用していないマイクやギターが接続されている場合は、マイクやギターを抜いて、入力感度つまみを左いっぱいに戻して、入力レベルを下げてください。

グラウンドリフト・スイッチの設定を確認してください。

UA-25EXのグラウンドリフト・スイッチをLIFTにして、ノイズがなくなるか、確認してください。また、MIDI音源をUA-25EXと同じコンピューターにUSB接続し、MIDI音源の出力をUA-25EXのコンボ入力ジャックに接続している場合、コンピューターのノイズがUA-25EXから聞こえてしまうことがあります。

グラウンドリフト・スイッチをLIFTにしてもノイズが消えない場合、MIDI音源とUA-25EXをセルフパワーUSBハブ（電源内蔵またはACアダプター付USBハブ）に接続するか、MIDI音源をシリアル接続もしくはMIDIインターフェース経由で接続してみてください。

接地端子の処理をしていますか？

コンピューターの金属部分、またはコンピューター付属のAC電源プラグのアース端子を接地することで問題が解決することがあります。また、近くにテレビや電子レンジなど、強い磁気を生ずる機器がないか確認してください。

録音した音大きい／小さい

入力レベルは適正ですか？

UA-25EXの入力感度つまみで、入力レベルを調整してみてください。また、お使いのソフトウェアに入力レベルを調整する機能がある場合には、入力レベルの設定を確認してください。

再生／録音ができない

ドライバは正しくインストールされていますか？

ドライバのインストールに失敗しているかもしれません。ドライバを再度インストールしなおしてください。

→『ドライバの再インストール』（P.40）

本体のサンプリング周波数が96kHzに設定されていませんか？

UA-25EXを96kHzでお使いの場合、再生と録音を同時に行うことはできません。

再生する場合は、サンプリング周波数切り替えスイッチを96Pに設定してください。

録音する場合は、サンプリング周波数切り替えスイッチを96Rに設定してください。

サンプリング周波数の設定が合っていますか？

ソフトウェアのサンプリング周波数設定と、UA-25EX本体のサンプリング周波数の設定を合わせてお使いください。

※ UA-25EX本体のサンプリング周波数を設定した後、UA-25EXを使用しているソフトウェアをすべて終了し、UA-25EXのUSBケーブルをコンピューターから一度はずして接続しなおしてください。

ソフトウェアの入出力デバイス設定を行いましたか？

お使いのソフトウェアの取扱説明書や以下のページを参照し、入出力デバイスにUA-25EXを選択してください。

- ・ Windows Vista : → 『入出力デバイスの設定』（P.18）
- ・ Windows XP : → 『入出力デバイスの設定』（P.22）
- ・ Mac OSX : → 『オーディオ入出力デバイスの設定』（P.25）、
『MIDI入出力デバイスの設定』（P.26）

他のソフトウェアで UA-25EX を使用していませんか？

起動中のソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。
それでも解決しない場合は、ドライバを再度インストールしなおしてください。(→『ドライバの再インストール』(P.40))

UA-25EX が接続されているときにコンピューターがスタンバイ（サスペンド）状態や休止状態、スリープ状態に入りませんでしたか？

UA-25EX を使用しているソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。それでも改善されない場合は、コンピューターを再起動してください。

UA-25EX を使用中に USB ケーブルの抜き差しを行いませんか？

UA-25EX を使用しているソフトウェアをすべて終了し、UA-25EX の USB ケーブルを抜き、挿し直してください。それでも改善されない場合は、コンピューターを再起動してください。

コンピューターの起動時に UA-25EX が接続されていましたか？

一部のコンピューターで、コンピューターの起動時に UA-25EX が接続されていると UA-25EX を使用できないことがあります。コンピューターを起動してから、UA-25EX を接続してお使いください。

24bit オーディオ・データの再生／録音ができない

お使いのソフトウェアは 24bit オーディオ・データに対応していますか？

お使いのソフトウェアが 24bit オーディオ・データの再生／録音に対応しているか確認してください。

お使いのソフトウェアは正しく設定されていますか？

お使いのソフトウェアでオーディオ・データを 24bit で再生／録音するように設定されているか確認してください。

デジタル接続で録音ができない／録音した音がおかしい

デジタル入力スイッチが「オン」になっていますか？

CD や MD などのオーディオ・データをデジタルでコンピューターに取り込む場合、デジタル入力スイッチをオンにして、デジタル入力モード (P.11) にしてください。

SCMS のための符号が記録されたデータではありませんか？

UA-25EX は SCMS に対応していますので、市販音楽 CD からデジタルコピーした MD など、SCMS のための符号が記録されたデータをデジタル入力コネクタから入力した場合、UA-25EX はこれをコンピューターに録音することはできません。
マスター出力ジャック、ヘッドホン・ジャックからは出力されます。

UA-25EX のサンプリング周波数の設定と、録音したいデジタル機器のサンプリング周波数は同じですか？

UA-25EX と録音する機器を同じサンプリング周波数に設定してください。UA-25EX のサンプリング周波数を切り替えた場合は、設定を有効にするために UA-25EX とコンピューターを接続している USB ケーブルを抜き、挿し直してください。

MIDI の録音／再生ができない

[ADVANCE DRIVER] スイッチを ON にしていますか？

[ADVANCE DRIVER] スイッチが OFF になっている場合、MIDI の録音／再生はできません。

主な仕様

UA-25EX : USB Audio Interface

オーディオ録音再生チャンネル数	録音：ステレオ 1 系統 再生：ステレオ 1 系統 DIGITAL IN スイッチ =OFF：同時録音再生可能（96kHz 時を除く） DIGITAL IN スイッチ =ON：録音のみ可能
信号処理	PC インターフェース：24 ビット（[ADVANCED DRIVER] スイッチ ON 時） 16 ビット（[ADVANCED DRIVER] スイッチ OFF 時） AD/DA 変換：24 ビット
サンプリング周波数	デジタル出力：44.1/48/96kHz デジタル入力：44.1/48/96kHz AD/DA 変換：44.1/48/96kHz ※ ADVANCED DRIVER スイッチ OFF 時は、44.1kHz 固定
周波数特性	96.0kHz：20Hz～40kHz（+0dB/-2dB） 48.0kHz：20Hz～22kHz（+0dB/-1dB） 44.1kHz：20Hz～20kHz（+0dB/-1dB）
規定入力レベル	インプット・ジャック L、R（XLR タイプ）：-60～-20dBu インプット・ジャック L、R（TRS 標準タイプ）：-36～+4dBu ※ 最大入力レベル：規定入力レベル + 12dB
規定出力レベル	アウトプット・ジャック L、R（TRS 標準タイプ）：+4dBu（バランス） アウトプット・ジャック L、R（RCA ピン・タイプ）：-2dBu ※ 最大出力レベル：規定出力レベル + 12dB
残留ノイズ・レベル	アウトプット・ジャック：-96dBu 以下（SN 比：105dB typ.） ※ 入力 1k Ω ターミネート、OUTPUT VOLUME: max、 INPUT MONITOR: min、IHF-A、typ.
マイク・プリアンプ	ファンタム電源 48V（最大 8mA） アナログ・リミッター & コンプレッサー（切り替え）
インターフェース	USB デジタル入出力（オプティカル・タイプ） IEC60958 に準拠、民生用デジタルオーディオ機器フォーマットに対応 MIDI 入出力

<p>接続端子</p>	<p><フロント・パネル> インプット・ジャック L、R XLR タイプ (バランス、ファンタム電源：48V) TRS 標準タイプ (バランス) ※ インプット・ジャック R はハイ・インピーダンスに対応 ヘッドホン・ジャック ステレオ標準タイプ</p> <p><リア・パネル> デジタル・イン・コネクタ (オプティカル・タイプ) デジタル・アウト・コネクタ (オプティカル・タイプ) アウトプット・ジャック L、R TRS 標準タイプ (バランス) RCA ピン・タイプ MIDI コネクタ (IN、OUT) USB コネクタ (B タイプ)</p>
<p>電源</p>	<p>USB 端子から取得</p>
<p>消費電流</p>	<p>480 mA</p>
<p>外形寸法</p>	<p>164 (幅) × 133 (奥行) × 46 (高さ) mm</p>
<p>質量</p>	<p>565g (本体のみ)</p>
<p>付属品</p>	<p>保証書、ローランドユーザー登録カード、取扱説明書、USB ケーブル、 UA-25EX Driver CD-ROM、Cakewalk Production Plus Pack CD-ROM、 Cakewalk Audio Creator LE CD-ROM、ローランドソフトウェア使用許諾契約書</p>

※ 0dBu = 0.775Vrms

※ 製品の仕様、内容、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

索引

- A**
ASIO 38
- B**
BYPASS 14
- C**
Cakewalk Audio Creator LE 8
Cakewalk Production Plus Pack 8
- H**
Hi-Z 10
- I**
iTunes 25
- L**
LIFT 13
LoopBack 11
- M**
Macintosh 24
MIDI コネクタ 13
MIDI 入出力デバイス 18、22、26
- N**
NOR 13
NORMAL 13
- R**
RCA ピン 13
- S**
SLEEVE 13
STEREO / MONO 切り替えスイッチ 12
- T**
TRS タイプ 10
- U**
USB インジケータ 12
USB ケーブル 9
USB コネクタ 14
- W**
Windows Media Player
 Windows Vista 18
 Windows XP 22
Windows Vista 16
Windows XP 20
- X**
XLR タイプ 10
- あ**
アウトプット・ボリューム 12
アドバンス・モード 14
アンインストール
 Macintosh 41
 Windows 40
アンバランス 10
- い**
インストール
 Macintosh 24
 Windows Vista 16
 Windows XP 20
- お**
オーディオ入出力デバイス 18、22、25
- き**
ギター 32
- く**
グラウンド・リフト・スイッチ 13
- こ**
コンデンサ・マイク 10、32、34
コンプレッサ 11、14
コンプレッサ・タイプ・スイッチ 14
コンボ入力ジャック 10
- さ**
サンプリング周波数 33、35
サンプリング周波数切り替えスイッチ 13
- し**
出力
 MIDI 入出力デバイス 18、22、26
 オーディオ入出力デバイス 18、22、25
 デジタル 13、37
 ヘッドホン 12
 マスター 13
- す**
スレッシュホールドつまみ 11
- た**
ダイレクト・モニター 33、35
ダイレクト・モニター・インジケータ 12
ダイレクト・モニター・スイッチ 12
ダイレクト・モニター・ボリューム 12
- て**
デジタル出力コネクタ 13
デジタル入力 11
デジタル入力コネクタ 13
デジタル入カスイッチ 11

と

ドライバ 15

に

入力

MIDI入出力デバイス 18、22、26
アナログ 10
インピーダンス 10、32
オーディオ入出力デバイス 18、22、25
ギター 32
コンポ入力ジャック 10
デジタル 11、13、36
マイク 32
レベル 10
感度 10

は

ハイ・インピーダンス 10
バランス 10

ひ

ピーク・インジケータ 11
標準タイプ 10、13
標準ドライバ・モード 45

ふ

ファンタム電源 10
ファンタム電源スイッチ 14
プリアンプ 10

へ

ベース 32
ヘッドホン・ジャック 12

ほ

保証書 9

ま

マイク 32、34
マスター出力ジャック 13

り

リミッター 11、14
リミッター・タイプ・スイッチ 14

お問い合わせの窓口

- 製品に関するお問い合わせ先

ローランドお客様相談センター **050-3101-2555**

電話受付時間： 月曜日～土曜日 10:00～17:30（年末年始を除く）

※IP電話からおかけになって繋がらない場合には、お手数ですが、電話番号の前に“0000”（ゼロ4回）をつけてNTTの一般回線からおかけいただくか、携帯電話をご利用ください。

※上記窓口の名称、電話番号等は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

- 最新サポート情報

製品情報、イベント／キャンペーン情報、サポートに関する情報など

ローランド・ホームページ <http://www.roland.co.jp/>

AUDIO BLOCK

